

オリンピックメダリストの朝原宣治さんが

南港の小中学校で授業を行いました!

楽しかった!

もっと
やりたい!

速くなった
気がする!

住之江区は“咲州ウェルネスタウン計画”の取組みの一環として、朝原宣治さんが主宰する陸上競技クラブ「NOBY T&F CLUB(主催:大阪ガス株式会社)」による運動プログラムを、小中学校の授業に取り入れています。

平成29年9月から南港ポートタウン内の南港南中学校・南港緑小学校・南港渚小学校(平成30年4月咲洲みなみ小中一貫校移行予定)の児童・生徒に対して、授業の一部として運動プログラムを実施しています。

トップアスリートとのふれあいに始めは緊張気味の子どもたちでしたが、普段とは違う体操や、速く走るためのポイントを教えてもらうなど、とても刺激的で楽しい授業となっています。

なにより、1つのスポーツを極めたトップアスリートのお話を直接聞く子どもたちの目は真剣そのもので、とてもキラキラしていました!

住之江区ではこれからも、未来を担う子どもたちにこのような機会を提供し、健康・スポーツのまちとしての魅力向上をめざしていきます。

住之江区の
子どもたちと
ふれあいながら、
これからも
元気なまちづくりを
応援します!



NOBY T&F CLUBコーチングスタッフ



あらかわ だいすけ 荒川 大輔コーチ | やまもと しんご 山本 慎吾コーチ | すずき なつみ 鈴木 奈都美コーチ | まとば はるか 的場 葉瑠香コーチ | もりた みこ 森下 緑子コーチ | なかむら ゆりか 中村 友梨香コーチ

問合せ 区総務課 窓口④番 ☎6682-9992

9月13日(水)実施の南港緑小の授業の様子はこちら→



ふだんのくらしあわせレポートvol.9

ふだんのくらしあわせレポートでは、住之江区の「ふだんのくらしのしあわせ」を作り出し支える方々をご紹介します。

防災講座

～やることをやって迎えるその時～

平成29年10月24日(火)に住之江区役所1階きずなステーションにて、SALive実行委員会のオープンミーティング「防災講座～やることをやって迎えるその時～」が開かれました。

今回は、高齢者、子ども、医療の必要な人、障がいのある人、女性、外国語を母国語とする人、家族同様にペットを愛する人、といった多様な人たちがいる現状を踏まえて、災害が起こったときに私たちに何ができるか、そのときに本当に必要な情報は何か、災害時の生活とはどんなものか、リアルな状況をふまえた防災について考えるために、元大阪市港区生活支援コーディネーターであり、淀川管内河川レンジャーとして活躍する平井裕三氏をゲストスピーカーに迎え、災害が起こったときに日頃から家族や仲間と話しておくことの大切さと、防災を特別な日常の中にあるものとして考えるという視点で防災をそれぞれがどう考えていくかをテーマにお話しいただきました。

詳しくは区ホームページをご覧ください。



【問合せ】保健福祉課(地域福祉担当)

☎6682-9906 ☎6686-2040



防災・防犯コラム

避難勧告の意味を知っていますか?

発令内容ととるべき行動を知っておきましょう。

発令内容	とるべき行動
避難準備・高齢者等避難開始	●避難に時間を要する人(ご高齢の人、障がいのある人、乳幼児等)とその避難支援者は避難を開始。 ●その他の人は、非常持出品の準備等、避難準備を開始。
避難勧告	●通常の避難行動ができる人は、避難を開始。
避難指示(緊急)	●すべての人は、直ちに避難を完了。

避難場所	とるべき行動
	●3階建以上の堅牢な建物(非木造)に住む人は、自分の住む建物の3階以上。 ●1、2階建または木造建物に住む人は、指定する避難場所(小学校等)の浸水しない階。 ●指定する避難場所(小学校等)に避難できない人は、付近の津波避難ビルや3階建以上の堅牢な建物(非木造)の3階以上。

※平成25年9月16日に台風18号、平成29年10月22日に台風21号が大阪市に接近し、区内の一部地域に『避難勧告』および『避難準備・高齢者等避難開始』が発令されました。

【問合せ】区協働まちづくり課 窓口④番 ☎6682-9974

万博とわたし

住之江区役所 生活支援課長 藤井 幸太郎

1970年大阪万博には遠足も含めて、2、3回行った記憶があります。

人気パビリオンはどこも長蛇の列で、月の石(アメリカ館)は結局観られず。そびえたつソ連館、サンヨー館の人間洗濯機などが記憶にあります。どれも21世紀の輝ける未来に満ち溢れていました。2025年大阪万博も子どもたちに夢と希望を与えられたらいいなと思います。

